

図書館年表

History Library
(現図書館以降)

- 1981年6月 ● 新図書館竣工、10月5日全館オープン
- 1983年～1992年 ● 増加・蔵書目録を電算処理により発行(11巻12冊の目録刊行)
- 1985年1月 ● 札幌市西岡図書館と相互貸借協定を結ぶ
- 1985年 ● パソコン導入、データベースの情報検索開始
● 武田孟学長からソ連経済関連の蔵書を受贈(武田文庫)
- 1986年～ ● 図書館ガイダンス実施
- 1986年 ● 図書館システム導入、1988年4月から貸出返却システム稼働
- 1988年 ● CD-ROMデータベース「J-Bisk」導入
● 1階書庫に電動集密書架(エレコンパック)を増設
- 1989年 ● 法学部設置図書受入
- 1989年～1990年 ● 伊藤義郎理事長から洋書貴重書の大型コレクションを受贈(伊藤義郎記念文庫)
- 1989年 ● 学術情報センターの目録所在サービス(NACSIS-CAT)稼働
● 図書館内LAN設置
- 1990年～1996年 ● CD-ROM蔵書検索システム「Sapiens」稼働
- 1992年 ● 相互貸借システム(NACSIS-ILL)稼働
● 東京大学名誉教授川島武宜氏から全蔵書及び研究資料を受贈(川島文庫)
- 1992年11月～ ● 図書館ニュース発行
- 1992年12月 ● 18時45分まで夜間延長開館開始
- 1993年7月～ ● 図書館報「ホルム」発行
- 1993年12月～ ● 新着速報再刊
- 1994年 ● 3階にAVコーナー、情報検索室設置
- 1996年 ● AV機器増設
● 文化学部、経営学部産業情報学科設置図書受入
● 松田道雄氏からロシア関係洋書を受贈(松田道雄文庫)
● 目録システム更新により、オンライン蔵書検索システム稼働
● 図書館ホームページ公開
- 1997年 ● 夜間延長開館、1階は21時30分まで、2・3階は20時30分まで延長
● 書庫増築(6号館1～3階の一部を使用)
● 6号館1階に貴重書書庫を設置、3階に判例法令コーナーを移設
● 全接架方式に変更し、書庫を学生に開放
● 早稲田大学名誉教授郡司正勝氏から全蔵書及び研究資料を受贈(郡司文庫)
- 2000年～ ● 日曜開館実施
● 市民への図書館開放、大学祭には地域開放日を実施
● 大学図書館相互利用サービスに加入
- 2002年 ● 新図書館システムLIMEDIO導入
● 3階に情報検索コーナー設置。AVコーナーを2階に移設
- 2003年 ● 日経テレコン21(年間固定料金制)契約
- 2005年～ ● 研究紀要の電子化、国立情報学研究所の「CiNii」で公開
- 2006年 ● D1-Law.com(第一法規法情報データベース)Web版契約
- 2007年 ● 利用者用館内LANの利用開始
● 図書館ホームページのリニューアル
- 2010年 ● Westlaw Japan(日本法の総合オンラインサービス)契約
● Factiva.com(世界各国の新聞、雑誌、ビジネス情報の全文データベース)契約



▲2階 参考図書閲覧室

南側窓から熱線吸収ガラスをとおして優しい光が差し込む明るい閲覧室。



▲2階 第2開架閲覧室

昼でも閲覧室全体の照度が落とされた静かな落ち着いた雰囲気のある閲覧室。仕切られた一人用キャレルでは手元のみが明るく照らされて、学習に集中することができます。



▲3階 マイクロ資料書庫

フィルムの劣化を予防するため外光をシャットアウトし、専用空調設備で温度・湿度を一定に保つマイクロ資料書庫。



▲1階 貴重書庫

貴重書の保存管理のために、書架の裏側の壁との間に通気層を設けるなど温度・湿度の管理にこだわりました。書庫の半分は資料の展示と閲覧スペースになっています。